

気候カオスをもたらす 銀行業務

化石燃料ファイナンス成績表 2021 要約版

パリ協定が採択されてから5年が経った。気候変動に関してこれまでと一線を画すことになったこの協定は、本腰を入れた協調的取り組みの始まりを示すはずだった。それゆえ本報告書で明らかになった、資産総額世界上位の民間銀行と投資銀行60行による化石燃料事業への2020年の資金提供額が2016年を上回ったという事実は衝撃的である。本報告書では、対象の60行が融資、債券・株式発行の引受で主導的な役割を果たした金額の合計をまとめている。その結果、60行は2016年から2020年の期間、化石燃料事業に合計3兆8,000億ドルを提供したことが明らかになった¹。

2020年は化石燃料産業にとって惨憺たる1年であり、化石燃料の使用量が著しく減少した²。この年の化石燃料事業への資金提供額は、新型コロナウイルス感染拡大への対応を迫られた世界の状況を映し出す興味深い結果となった。1月から6月の期間、半年の金額としてはパリ協定採択以降で最も多い額が化石燃料事業に提供された。これは世界中の大企業が超低金利と中央銀行の社債購入プログラムを利用して、今後の苦境にそなえ安価な債務を大量に積み増したためである³。一方、下半期の資金提供額は記録的な低水準となった。結果として、2019年から2020年の化石燃料事業への資金提供額は9%減少した。

しかしながら、過去5年における化石燃料ファイナンスの全体傾向は、依然として明らかに間違った方向に向かっている。2021年に従来通りのビジネスに戻らないようにするために、化石燃料への資金提供を2020年の減少水準にとどめるような方針を確立する必要性が高まっている。

JPモルガン・チェースの2020年における化石燃料事業全体への融資・引受額は前年に比べて大幅に減少したものの、2021年版でもパリ協定以降の世界ワースト銀行だ。世界2位にはシティが続き、3位がウェルズ・

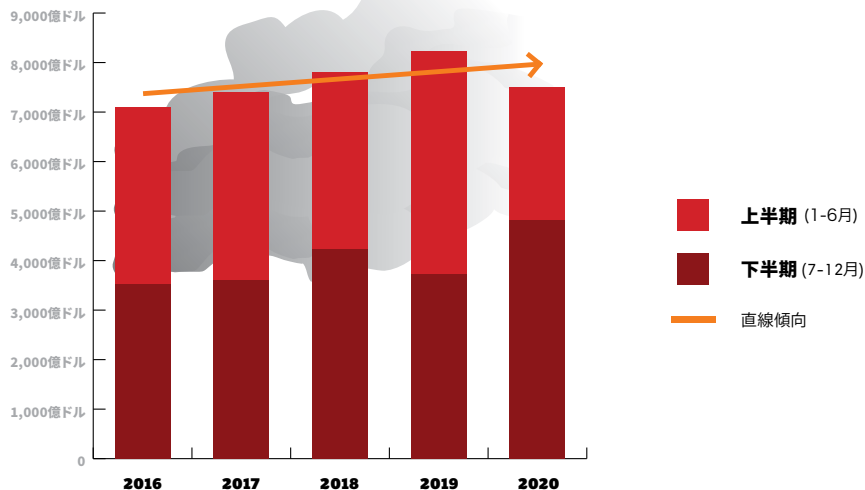
ファーゴ、4位がバンク・オブ・アメリカ、5位がロイヤル・バンク・オブ・カナダ(RBC)、6位が三菱UFJフィナンシャル・グループ(MUFG)である。地域別上位銀行は、ヨーロッパではパークレイズ、中国では中国銀行だった。

「化石燃料ファイナンス成績表 2021」はまた、化石燃料への資金提供を制限するといった、将来を見据えた与信方針についても評価を行った。その結果、ウニクレディトの方針が総合的に最も厳しいことがわかった。しかし評価点数は満点の半分にしか達しず、化石燃料事業への資金提供からの撤退には依然として程遠いこともわかった。

これまでと同様、今回の報告書も主な化石燃料部門における銀行の融資・引受と方針とを評価している。銀行の成績一覧表、環境負荷の高い化石燃料部門に関する銀行方針の格付け、そしてケーススタディで構成されている。該当する化石燃料にはオイルサンド、北極圏の石油・ガス、海洋の石油・ガス、フラッキング(水圧破砕法)によるシェールオイル・ガス、液化天然ガス(LNG)、石炭採掘、石炭火力発電が含まれる。

今回の報告書はまた、資金提供に関わる二酸化炭素排出量を「2050年までにネットゼロ」に削減するという銀行の相次ぐコミットメントの評価、そして資金提供に関わる排出量の算定および開示といった関連方針についても評価を行っている。加えて、化石燃料への資金提供を2021年に改善しない限り、2050年までの気候変動コミットメントに真剣に取り組む銀行は一つもないことを強調している。さらに、銀行が証明しない限り、「ネットゼロ」の「ネット(正味)」という考え方によって、大量のカーボンオフセットや将来の炭素回収計画に関する非現実的の仮定を根拠にして科学が求める排出目標に達しない余地を与えてしまったり、カーボンオフセットと炭素市場と関連して起こることの多い権利侵害や不正行為が起きる余地を残してしまう可能性がある。

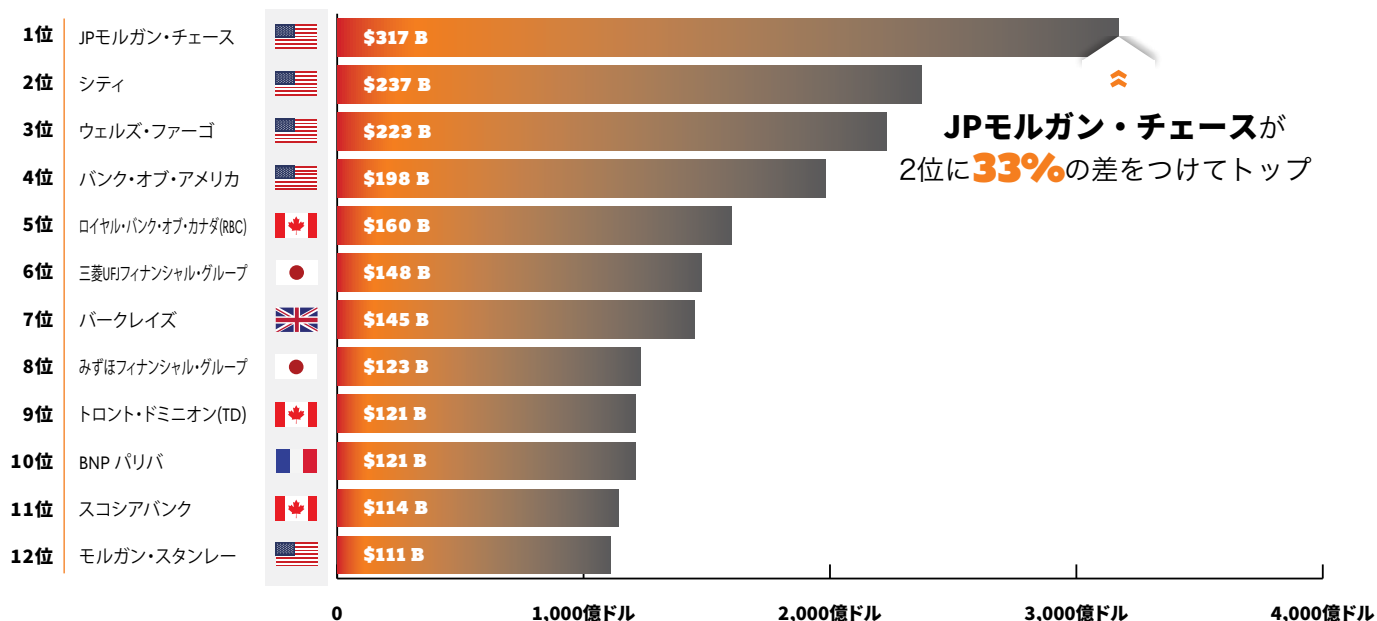
化石燃料への 融資・引受総額 2016-2020年 (米ドル)



主な調査結果

パリ協定以降(2016-2020年)のワースト12銀行

各銀行の全化石燃料部門への世界での融資・引受額 (米ドル)

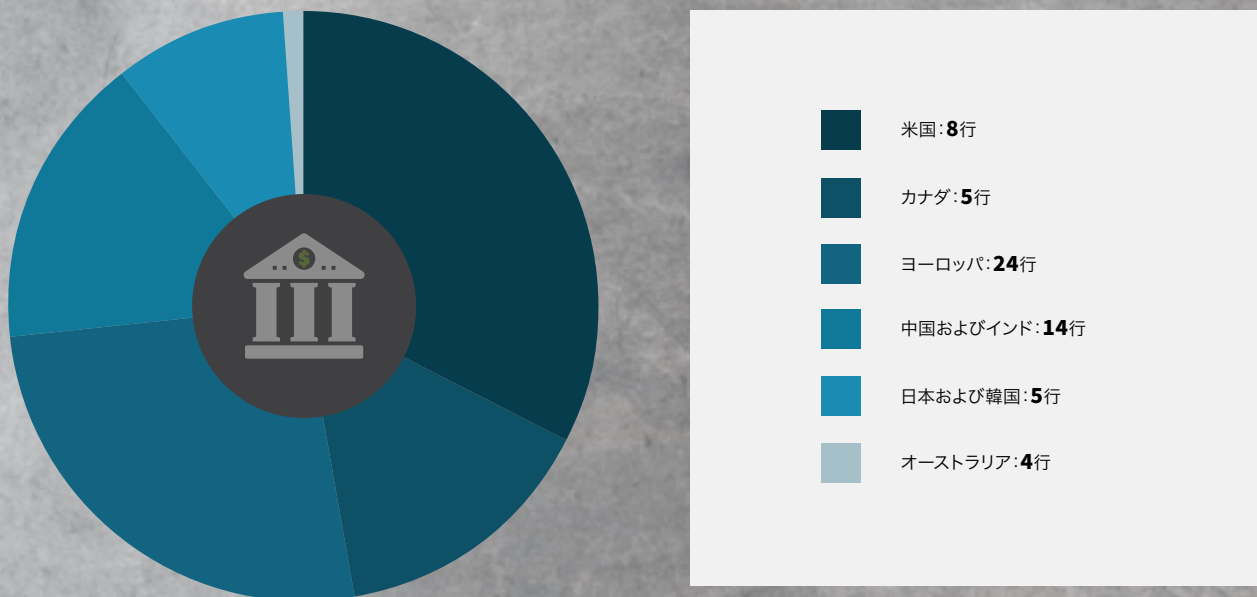


「ワースト12銀行」が掲げる石炭、石油、ガスの制限および段階的停止に関する方針はそれぞれかなり異なるが、どれも十分な方針ではない。世界の資産規模上位銀行には石炭に関する厳格な方針がほとんど見られず、石油とガスに関する最も厳しい方針でさえも不足点が多い。

| 銀行 | 石炭の方針評価 (80点満点) | 石油・ガスの方針評価 (120点満点) |
|----------------------|--------------------|------------------------|
| JPモルガン・チェース | 12.5 | 5 |
| シティ | 28.5 | 5 |
| ウェルズ・ファーゴ | 14.5 | 4 |
| バンク・オブ・アメリカ | 18.5 | 3.5 |
| ロイヤル・バンク・オブ・カナダ(RBC) | 15 | 2.5 |
| 三菱UFJフィナンシャル・グループ | 4.5 | 1.5 |
| パークレイズ | 24 | 8 |
| みずほフィナンシャルグループ | 4.5 | 0.5 |
| トロント・ドミニオン(TD) | 1.5 | 3.5 |
| BNP パリバ | 66 | 26.5 |
| スコシアバンク | 0 | 2.5 |
| モルガン・スタンレー | 15 | 5 |

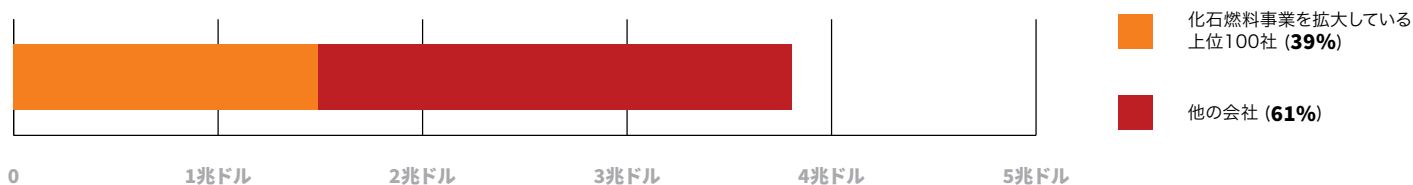
米国とカナダの銀行は分析対象とした60行中の13行に過ぎないが、化石燃料事業に対する世界全体の資金提供額の半分近くを占めている。

融資・引受額の国・地域別構成比



化石燃料事業に注ぎ込まれた3.8兆ドルもの資金の大半が、化石燃料の開発と関連インフラ事業の拡大を容易にさせている。融資・引受総額の39%は、化石燃料事業を最も拡大させる計画を持つ、わずか100社の上位企業に提供されたものだった。

化石燃料への融資・引受総額 (2016-2020年、米ドル)



化石燃料事業を拡大している上位100社には以下の企業が含まれる。

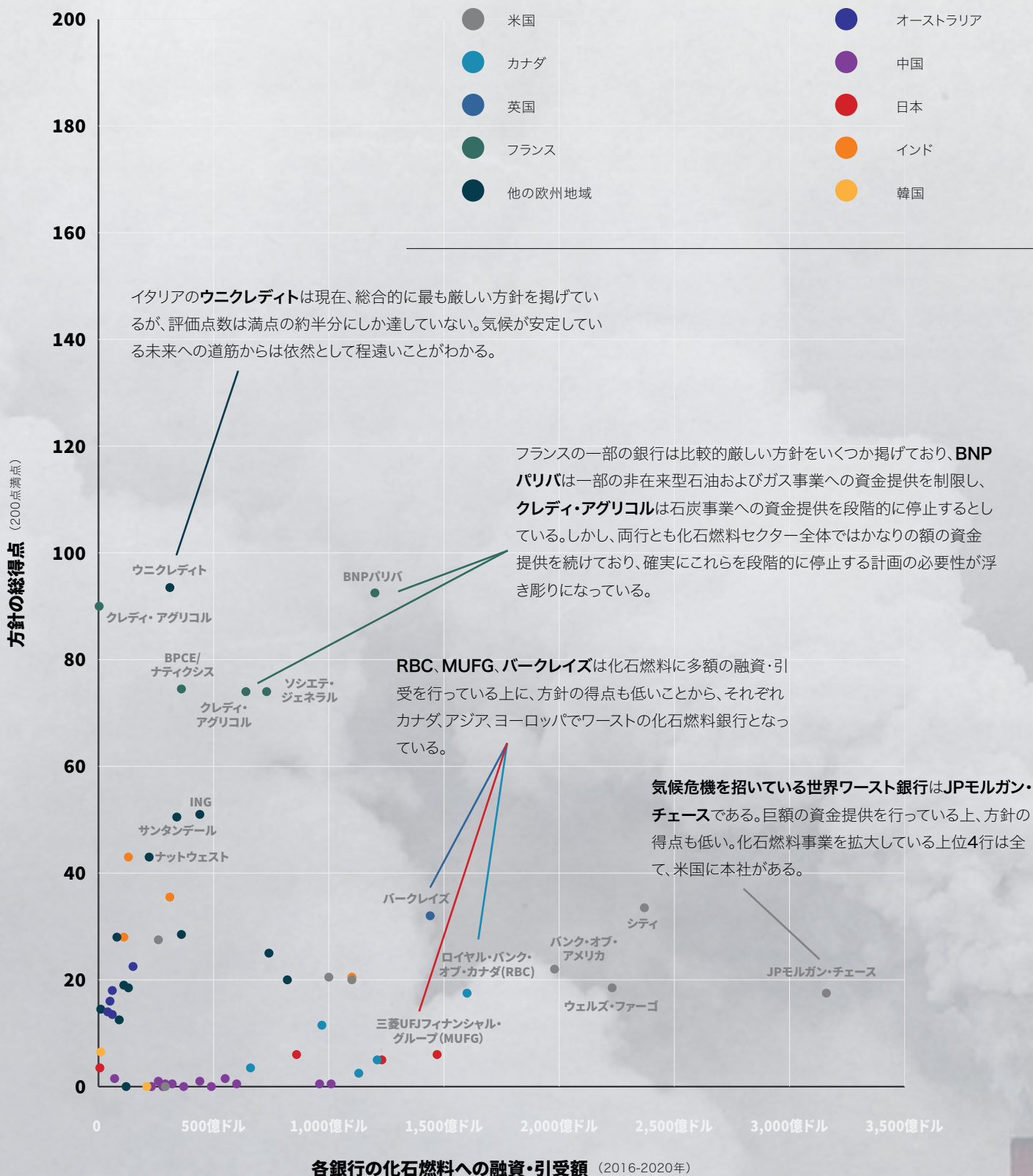
- **エンブリッジ**は計画中のライン3パイプライン建設で、汚染度の高いオイルサンドの利用拡大を目指している。この計画は先住民族の権利を侵害し、北米の五大湖周辺環境を脅かし、人類が共有する気候を危機に陥れている。
- **BP、シェル、コノコフィリップス、エクイノール**の4社は、アルゼンチン・パタゴニア地域に暮らす先住民族マプチェ族の土地で、バカ・ムエルタ地層に事実上眠っていた「炭素爆弾(シェールオイル・ガス)」を破砕し続けている。
- フランスの**トタル**と中国の**中国海洋石油(CNOOC)**は、ウガンダとタンザニアにまたがる東アフリカ原油パイプライン(EACOP)の建設を望んでいる。このプロジェクトによって、石油部門の規模が大幅に拡大し、重要な生態系が脅かされ、強制退去が発生し、さらなる人権侵害が生じることが予想される。



報告書全文および詳細、ケーススタディは以下のウェブサイト(英語)を参照のこと:
BankingonClimateChaos.org

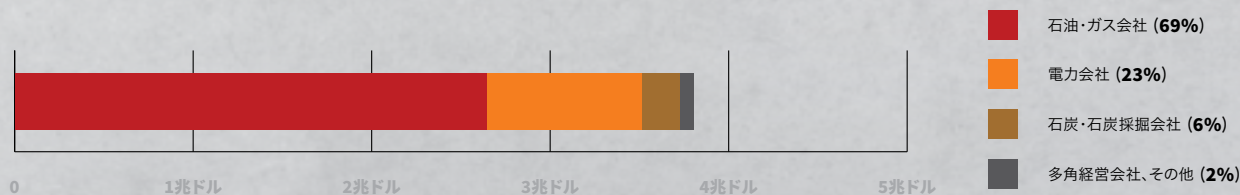
方針評価の得点

各銀行の化石燃料の融資・引受額(2016-2020年)と方針の総得点(200点満点)

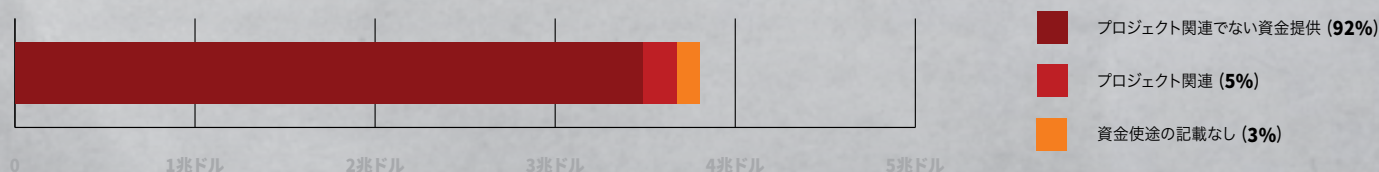


銀行各社の現在の化石燃料に関する方針が、気候カオスをもたらす資金提供の問題に十分対処するものとなっていない理由はいくつかある。

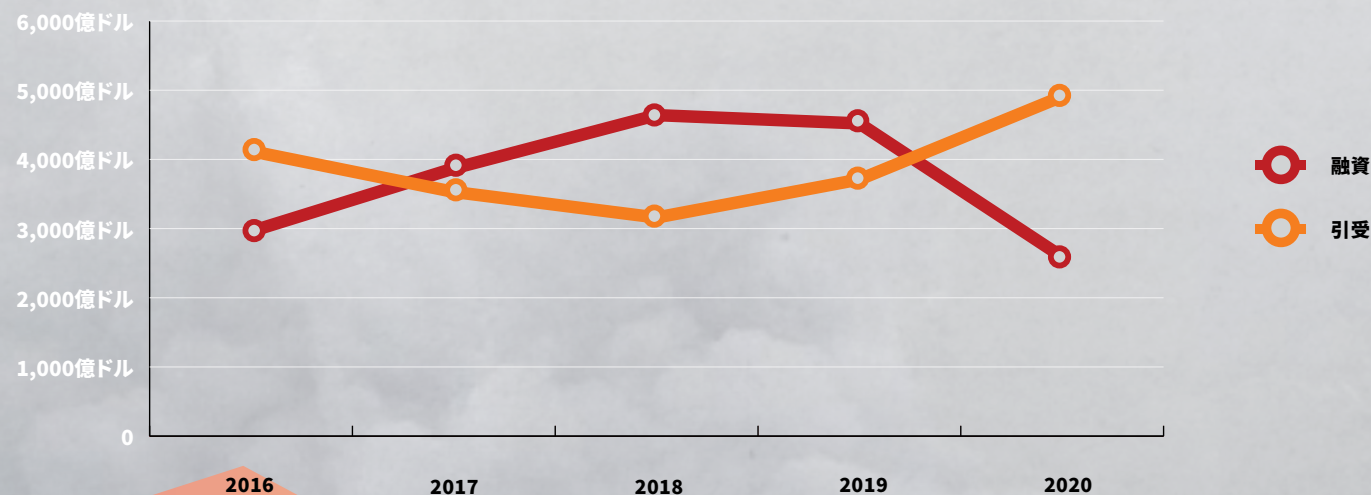
まず、これまでで最も厳しい方針は石炭事業への資金提供の制限と段階的停止に重点を置いたものである。しかし、分析対象とした化石燃料への融資・引受の69%は石油・ガス会社向けに行われたものだった⁴。



また、多くの方針がプロジェクト・ファイナンスに焦点を合わせているが、化石燃料への資金提供でプロジェクト関連と記載されているものは5%に過ぎない。「一般的な事業目的」のための貸付や社債は方針が弱いまま野放し状態で、化石燃料事業の拡大を確実に支援している。



銀行の化石燃料に関する方針や気候変動に関する総合的な方針が、引受と融資を対象としている点も極めて重要である。2020年に銀行が化石燃料に対して行った資金提供の65%は、債券および株式発行の引受によるものだった。



ネットゼロの約束だけでは不十分

2021年3月の時点で、60行中17行が資金提供に関わる排出量の「ネットゼロ」達成を最近約束していた。しかしRANの分析結果からは、化石燃料に多額の資金を提供している世界ワースト銀行の多くにとって「ネットゼロ」計画はこれまでのところとつもなく弱いか中途半端、あるいは曖昧なことがわかった(分析結果の詳細は、報告書全文を参照のこと)。

「気候インパクト」へのコミットメントの評価が比較的高くても、化石燃料(そして森林破壊)に対する明確なコミットメントの代わりにはならない。「2050年までにネットゼロ」というコミットメントは、石炭、石油、そしてガス事業への資金提供で2021年に改善行動が伴わなければ大いに疑うべきである。

主要銀行成績一覧表：化石燃料への融資・引受額(2016年-2020年)と方針点数

| 銀行 | 世界の化石燃料事業 (2,300社) | | | | 化石燃料事業の拡大 (上位100社) | | オイルサンド (上位35社) | |
|----------------------------------|-----------------------|--------|----------------------|--------------------|-----------------------|----------------|--------------------|----------------|
| | 2016-2020 融資・引受 | 5年間の傾向 | 世界順位 (1位 = フォースト) | 総合方針点数 (200点満点) | 2016-2020 融資・引受 | 方針点数 (82点中) | 2016-2020 融資・引受 | 方針点数 (18点中) |
| 米国 | | | | | | | | |
| JPモルガン・チェース | \$316.735 B | | 1 | 17.5 | \$142.786 B | 9 | \$12.141 B | 0.5 |
| シティ | \$237.477 B | | 2 | 33.5 | \$108.262 B | 18 | \$3.453 B | 0.5 |
| ウェルズ・ファーゴ | \$223.349 B | | 3 | 18.5 | \$69.614 B | 13 | \$911 M | 0.5 |
| バンク・オブ・アメリカ | \$198.452 B | | 4 | 22 | \$92.510 B | 14 | \$3.610 B | 0.5 |
| モルガン・スタンレー | \$110.778 B | | 12 | 20 | \$47.072 B | 12 | \$1.394 B | 0.5 |
| ゴールドマン・サックス | \$100.506 B | | 15 | 20.5 | \$39.472 B | 14 | \$742 M | 0.5 |
| トゥルイスト | \$29.459 B | | 37 | 0 | \$8.130 B | 0 | \$30 M | 0 |
| U.S. バンク | \$26.558 B | | 39 | 27.5 | \$4.355 B | 22.5 | \$11 M | 2.5 |
| カナダ | | | | | | | | |
| ロイヤル・バンク・オブ・カナダ (RBC) | \$160.129 B | | 5 | 17.5 | \$61.106 B | 7 | \$22.523 B | 0.5 |
| トロント・ドミニオン (TD) | \$121.063 B | | 9 | 5 | \$59.449 B | 2.5 | \$24.222 B | 0.5 |
| スコシアバンク | \$113.846 B | | 11 | 2.5 | \$48.325 B | 2 | \$8.649 B | 0 |
| バンク・オブ・モントリオール | \$97.207 B | | 16 | 11.5 | \$43.089 B | 5 | \$10.045 B | 0 |
| カナディアン・インペリアル・バンク・オブ・コマース (CIBC) | \$66.739 B | | 22 | 3.5 | \$18.564 B | 1 | \$11.032 B | 0 |
| 日本 | | | | | | | | |
| 三菱UFJフィナンシャル・グループ | \$147.737 B | | 6 | 6 | \$60.125 B | 2.5 | \$1.571 B | 0.5 |
| みずほフィナンシャルグループ | \$123.472 B | | 8 | 5 | \$53.386 B | 2.5 | \$743 M | 0 |
| 三井住友フィナンシャルグループ | \$86.261 B | | 18 | 6.5 | \$36.132 B | 2.5 | \$494 M | 0.5 |
| 三井住友信託銀行 | \$596 M | | 59 | 3.5 | \$426 M | 2 | - | 0 |
| 中国 | | | | | | | | |
| 中国銀行 | \$101.195 B | | 14 | 0.5 | \$37.160 B | 0 | \$351 M | 0 |
| 中国工商銀行 (ICBC) | \$96.005 B | | 17 | 0.5 | \$37.291 B | 0 | \$657 M | 0 |
| 中国建設銀行 | \$60.536 B | | 24 | 0.5 | \$16.171 B | 0 | \$169 M | 0 |
| 興業銀行 | \$55.061 B | | 25 | 1.5 | \$10.378 B | 0 | \$117 M | 0 |
| 中国農業銀行 | \$49.752 B | | 26 | 0 | \$21.445 B | 0 | \$273 M | 0 |
| 中信銀行 | \$44.484 B | | 27 | 1 | \$12.975 B | 0 | \$42 M | 0 |
| 上海浦東発展銀行 | \$37.875 B | | 29 | 0 | \$9.219 B | 0 | \$76 M | 0 |
| 招商銀行 | \$32.392 B | | 33 | 0.5 | \$6.764 B | 0 | \$61 M | 0 |
| 中国平安 | \$29.700 B | | 36 | 0.5 | \$6.710 B | 0 | \$15 M | 0 |
| 中国光大銀行 | \$28.291 B | | 38 | 0 | \$4.662 B | 0 | \$108 M | 0 |
| 中国民生銀行 | \$26.120 B | | 40 | 1 | \$16.554 B | 0 | \$334 M | 0 |
| 交通銀行 | \$23.750 B | | 41 | 0 | \$5.200 B | 0 | \$117 M | 0 |
| 中国邮政儲蓄銀行 | \$7.929 B | | 52 | 1.5 | \$3.011 B | 0 | \$26 M | 0 |

=各部門の上位10銀行 単位:米ドル T=兆、B=十億、M=百万

| 北極圏の石油・ガス (上位30社) | | 海洋の石油・ガス (上位30社) | | シェールオイル・ガス (上位40社) | | LNG輸出入ターミナル (上位40社) | | 石炭採掘 (上位30社) | | 石炭火力発電 (上位30社) | |
|----------------------|----------------|---------------------|----------------|-----------------------|----------------|------------------------|----------------|--------------------|----------------|--------------------|----------------|
| 2016-2020 融資・引受 | 方針点数 (18点中) | 2016-2020 融資・引受 | 方針点数 (18点中) | 2016-2020 融資・引受 | 方針点数 (18点中) | 2016-2020 融資・引受 | 方針点数 (18点中) | 2016-2020 融資・引受 | 方針点数 (32点中) | 2016-2020 融資・引受 | 方針点数 (32点中) |
| \$2.278 B | 3.5 | \$29.070 B | 0 | \$52.232 B | 0.5 | \$7.811 B | 0 | \$1.899 B | 8 | \$3.417 B | 4.5 |
| \$1.500 B | 2.5 | \$28.347 B | 0.5 | \$38.928 B | 0.5 | \$8.193 B | 0.5 | \$1.599 B | 9.5 | \$5.754 B | 19 |
| \$398 M | 1.5 | \$1.651 B | 0.5 | \$53.991 B | 0.5 | \$719 M | 0.5 | - | 8 | \$2.556 B | 6.5 |
| \$976 M | 2.5 | \$24.517 B | 0 | \$38.906 B | 0 | \$6.555 B | 0 | \$679 M | 12 | \$3.212 B | 6.5 |
| \$455 M | 2.5 | \$17.143 B | 0.5 | \$12.704 B | 0.5 | \$8.620 B | 0.5 | \$900 M | 7.5 | \$1.687 B | 7.5 |
| \$649 M | 2.5 | \$11.650 B | 0.5 | \$12.673 B | 0.5 | \$3.706 B | 0 | \$1.537 B | 9.5 | \$1.498 B | 6.5 |
| - | 0 | - | 0 | \$6.635 B | 0 | - | 0 | - | 0 | \$986 M | 0 |
| - | 2.5 | - | 1.5 | \$3.484 B | 2.5 | \$80 M | 1 | - | 6 | \$697 M | 6.5 |
| \$67 M | 1.5 | \$2.354 B | 0 | \$16.009 B | 0 | \$3.739 B | 0 | \$382 M | 6.5 | \$1.773 B | 8.5 |
| \$400 M | 2 | \$685 M | 0 | \$13.827 B | 0.5 | \$56 M | 0 | \$377 M | 1 | \$872 M | 0.5 |
| \$21 M | 2 | \$2.643 B | 0 | \$18.261 B | 0 | \$3.289 B | 0 | \$304 M | 0 | \$1.805 B | 0 |
| \$44 M | 1 | - | 0 | \$8.560 B | 0 | \$20 M | 0 | \$781 M | 5 | - | 5 |
| - | 3 | \$58 M | 0 | \$2.915 B | 0 | \$461 M | 0 | \$35 M | 0 | - | 0 |
| \$1.043 B | 0.5 | \$10.505 B | 0 | \$21.776 B | 0 | \$5.094 B | 0 | \$545 M | 1 | \$5.728 B | 3.5 |
| \$827 M | 0 | \$12.640 B | 0 | \$19.756 B | 0 | \$6.460 B | 0 | \$370 M | 1 | \$4.181 B | 3.5 |
| \$853 M | 0.5 | \$11.249 B | 0 | \$7.199 B | 0.5 | \$6.540 B | 0 | \$299 M | 1 | \$2.125 B | 3.5 |
| - | 0 | - | 0 | - | 0 | \$200 M | 0 | - | 0 | \$366 M | 3 |
| \$1.404 B | 0 | \$5.889 B | 0 | \$1.787 B | 0 | \$1.956 B | 0 | \$12.228 B | 0 | \$22.785 B | 0 |
| \$2.255 B | 0 | \$8.416 B | 0 | \$2.546 B | 0 | \$2.790 B | 0 | \$6.604 B | 0 | \$22.372 B | 0 |
| \$656 M | 0 | \$2.412 B | 0 | \$597 M | 0 | \$472 M | 0 | \$12.451 B | 0 | \$15.876 B | 0 |
| \$190 M | 0 | \$356 M | 0 | \$141 M | 0 | \$132 M | 0 | \$17.472 B | 0.5 | \$8.566 B | 0.5 |
| \$1.124 B | 0 | \$4.047 B | 0 | \$1.244 B | 0 | \$348 M | 0 | \$4.573 B | 0 | \$16.067 B | 0 |
| \$326 M | 0 | \$1.004 B | 0 | \$336 M | 0 | \$79 M | 0 | \$6.978 B | 0 | \$18.415 B | 0.5 |
| \$240 M | 0 | \$586 M | 0 | \$244 M | 0 | \$17 M | 0 | \$9.048 B | 0 | \$9.587 B | 0 |
| \$51 M | 0 | \$37 M | 0 | \$10 M | 0 | \$300 M | 0 | \$4.862 B | 0 | \$12.373 B | 0 |
| \$105 M | 0 | \$274 M | 0 | \$125 M | 0 | \$41 M | 0 | \$5.735 B | 0 | \$13.455 B | 0 |
| \$268 M | 0 | \$538 M | 0 | \$245 M | 0 | \$98 M | 0 | \$6.116 B | 0 | \$7.939 B | 0 |
| \$2.154 B | 0 | \$7.269 B | 0 | \$1.980 B | 0 | \$282 M | 0 | \$2.021 B | 0.5 | \$1.452 B | 0.5 |
| \$144 M | 0 | \$777 M | 0 | \$113 M | 0 | \$96 M | 0 | \$6.976 B | 0 | \$3.075 B | 0 |
| \$248 M | 0 | \$966 M | 0 | \$192 M | 0 | \$43 M | 0 | \$973 M | 0.5 | \$2.873 B | 0.5 |

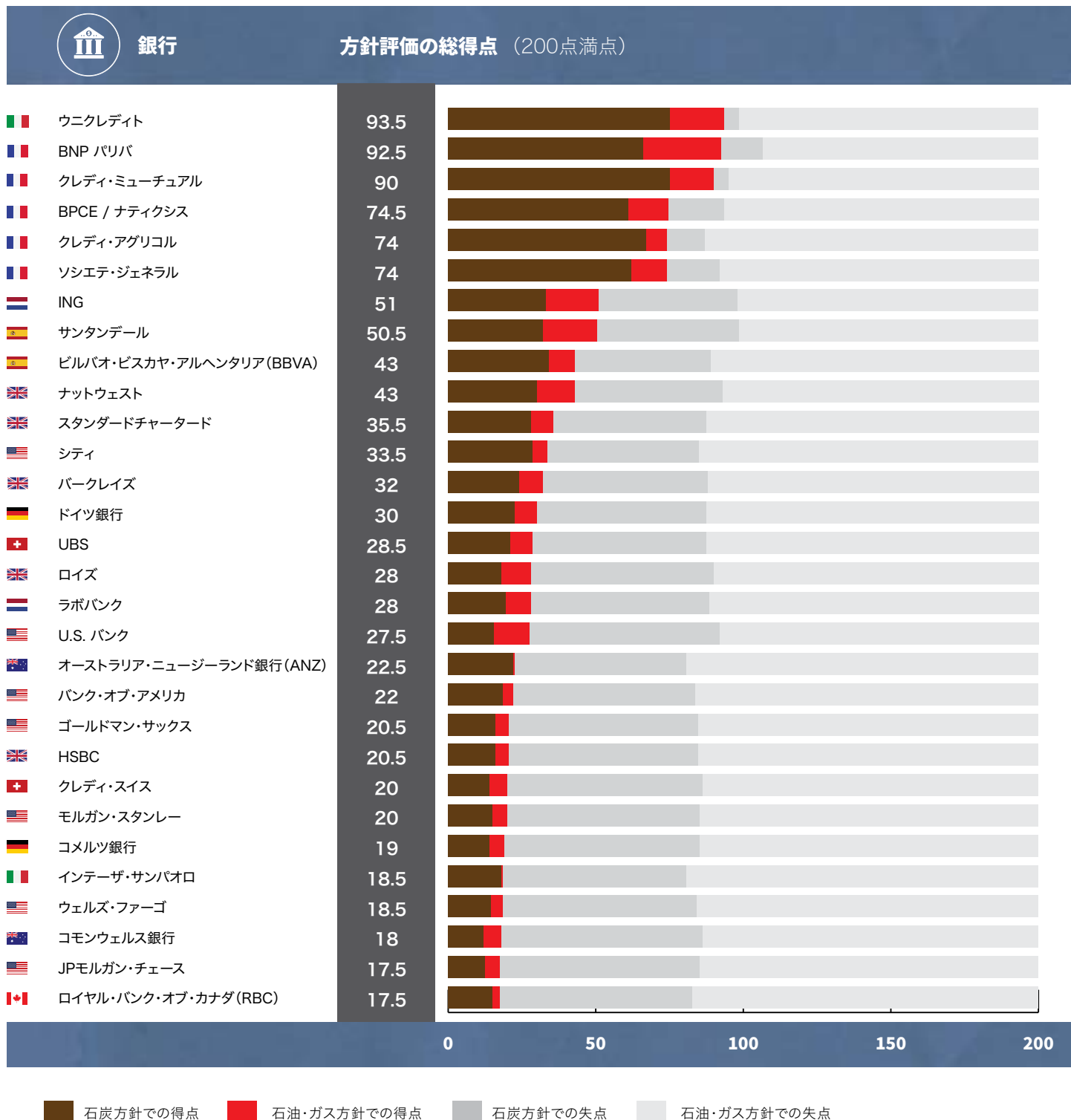
次のページに続く →

| 銀行 | 世界の化石燃料事業 (2,300社) | | | | 化石燃料事業の拡大 (上位100社) | | オイルサンド (上位35社) | |
|-------------------------|-----------------------|--------|----------------------|--------------------|-----------------------|----------------|--------------------|----------------|
| | 2016-2020 融資・引受 | 5年間の傾向 | 世界順位 (1位 = フォースト) | 総合方針点数 (200点満点) | 2016-2020 融資・引受 | 方針点数 (82点中) | 2016-2020 融資・引受 | 方針点数 (18点中) |
| 英国 | | | | | | | | |
| パークレイズ | \$144.897 B | | 7 | 32 | \$57.826 B | 15 | \$3.993 B | 0.5 |
| HSBC | \$110.745 B | | 13 | 20.5 | \$50.965 B | 14 | \$3.026 B | 2.5 |
| スタンダードチャータード | \$31.422 B | | 34 | 35.5 | \$8.537 B | 16 | \$115 M | 3 |
| ナットウェスト | \$13.393 B | | 46 | 43 | \$4.070 B | 15.5 | \$52 M | 1.5 |
| ロイズ | \$11.979 B | | 48 | 28 | \$3.424 B | 17 | \$58 M | 2 |
| 欧州 | | | | | | | | |
| BNPパリバ | \$120.825 B | | 10 | 92.5 | \$58.585 B | 46.5 | \$1.148 B | 7 |
| クレディ・スイス | \$82.201 B | | 19 | 20 | \$28.574 B | 10.5 | \$838 M | 0.5 |
| ドイツ銀行 | \$74.624 B | | 20 | 30 | \$30.438 B | 19 | \$1.582 B | 3 |
| ソシエテ・ジェネラル | \$73.026 B | | 21 | 74 | \$32.282 B | 30 | \$795 M | 4 |
| クレディ・アグリコル | \$64.587 B | | 23 | 74 | \$29.800 B | 38 | \$664 M | 3.5 |
| ING | \$44.209 B | | 28 | 51 | \$5.815 B | 16.5 | \$34 M | 6 |
| BPCE / ナティクシス | \$36.978 B | | 30 | 74.5 | \$6.404 B | 35 | \$52 M | 7 |
| UBS | \$36.128 B | | 31 | 28.5 | \$13.851 B | 12 | \$415 M | 3 |
| サンタンデール | \$34.036 B | | 32 | 50.5 | \$19.751 B | 24 | \$153 M | 5 |
| ユニクレディ | \$31.418 B | | 35 | 93.5 | \$8.014 B | 43 | \$42 M | 4 |
| ビルバオ・ビスカヤ・アルヘンタリア(BBVA) | \$22.351 B | | 42 | 43 | \$9.836 B | 14 | \$72 M | 5 |
| インターザ・サンパオロ | \$13.708 B | | 45 | 18.5 | \$6.336 B | 12 | \$25 M | 0 |
| コメルツ銀行 | \$11.856 B | | 49 | 19 | \$4.636 B | 12 | \$42 M | 1 |
| ノルデア | \$9.484 B | | 50 | 12.5 | \$112 M | 2 | - | 3 |
| ラボバンク | \$8.207 B | | 51 | 28 | \$549 M | 23 | - | 3 |
| ダンスケ銀行 | \$5.813 B | | 55 | 16 | - | 4 | - | 2 |
| DZ銀行 | \$1.561 B | | 57 | 14.5 | \$162 M | 14 | - | 1 |
| クレディ・ミュチュアル | \$284 M | | 60 | 90 | \$62 M | 44 | - | 3.5 |
| オーストラリア | | | | | | | | |
| オーストラリア・ニュージーランド銀行(ANZ) | \$15.227 B | | 44 | 22.5 | \$5.073 B | 10 | \$70 M | 0 |
| ウエストバック | \$6.514 B | | 53 | 13.5 | \$1.667 B | 7 | \$18 M | 1 |
| コモンウェルス銀行 | \$6.243 B | | 54 | 18 | \$2.427 B | 3 | \$27 M | 1.5 |
| ナショナルオーストラリア銀行(NAB) | \$4.432 B | | 56 | 14 | \$820 M | 6 | - | 1 |
| 他 | | | | | | | | |
| インド・ステイト銀行(インド) | \$21.478 B | | 43 | 0 | \$6.185 B | 0 | - | 0 |
| スベルバンク(ロシア) | \$12.793 B | | 47 | 0 | \$11.143 B | 0 | - | 0 |
| 新韓(韓国) | \$1.096 B | | 58 | 6.5 | \$765 M | 4 | - | 0 |
| 合計 | \$3.805 T | | | | \$1.488 T | | \$38.824 B | |

| 北極圏の石油・ガス (上位30社) | | 海洋の石油・ガス (上位30社) | | シェールオイル・ガス (上位40社) | | LNG輸出入ターミナル (上位40社) | | 石炭採掘 (上位30社) | | 石炭火力発電 (上位30社) | |
|----------------------|----------------|---------------------|----------------|-----------------------|----------------|------------------------|----------------|--------------------|----------------|--------------------|----------------|
| 2016-2020 融資・引受 | 方針点数 (18点中) | 2016-2020 融資・引受 | 方針点数 (18点中) | 2016-2020 融資・引受 | 方針点数 (18点中) | 2016-2020 融資・引受 | 方針点数 (18点中) | 2016-2020 融資・引受 | 方針点数 (32点中) | 2016-2020 融資・引受 | 方針点数 (32点中) |
| \$1.427 B | 4 | \$15.827 B | 0 | \$23.991 B | 3 | \$3.724 B | 0 | \$510 M | 12 | \$4.076 B | 12 |
| \$668 M | 1 | \$21.614 B | 0 | \$7.360 B | 0.5 | \$4.346 B | 0 | \$418 M | 8.5 | \$3.187 B | 6.5 |
| \$140 M | 3 | \$2.677 B | 0.5 | \$327 M | 0.5 | \$1.869 B | 0 | \$469 M | 13 | \$2.113 B | 15 |
| \$30 M | 2.5 | \$975 M | 1.5 | \$901 M | 2.5 | \$175 M | 0.5 | \$386 M | 15 | \$23 M | 15 |
| - | 2 | \$1.243 B | 2 | \$359 M | 1 | \$966 M | 0 | \$26 M | 9 | \$46 M | 9 |
| \$714 M | 7 | \$29.327 B | 0.5 | \$5.592 B | 7 | \$4.514 B | 3 | \$425 M | 30 | \$1.404 B | 25 |
| \$308 M | 3 | \$3.744 B | 0 | \$16.008 B | 0.5 | \$2.483 B | 0 | \$2.405 B | 7 | \$3.097 B | 7 |
| \$735 M | 2.5 | \$7.585 B | 0 | \$8.042 B | 1.5 | \$1.328 B | 0 | \$2.257 B | 9.5 | \$488 M | 12 |
| \$1.152 B | 4 | \$9.742 B | 0 | \$6.124 B | 1.5 | \$6.182 B | 0.5 | \$684 M | 26 | \$124 M | 23 |
| \$1.397 B | 2.5 | \$14.758 B | 0 | \$4.275 B | 0.5 | \$2.999 B | 0 | \$369 M | 27 | \$1.035 B | 27 |
| \$294 M | 5 | \$558 M | 0.5 | \$51 M | 3 | \$2.670 B | 0 | \$446 M | 15 | - | 13 |
| \$91 M | 2 | \$2.185 B | 0.5 | \$1.773 B | 3 | \$2.159 B | 0.5 | - | 30 | \$9 M | 30 |
| \$203 M | 3 | \$3.676 B | 0.5 | \$2.582 B | 0.5 | \$3.629 B | 0.5 | \$810 M | 12 | \$1.558 B | 9 |
| \$69 M | 7 | \$11.045 B | 0.5 | \$1.233 B | 5 | \$3.203 B | 0.5 | \$396 M | 17 | \$393 M | 12 |
| \$1.493 B | 4 | \$2.789 B | 3 | - | 4 | \$518 M | 3 | \$673 M | 30 | \$60 M | 30 |
| \$80 M | 3 | \$3.961 B | 0.5 | \$1.713 B | 0 | \$1.916 B | 0 | \$351 M | 17 | \$183 M | 17 |
| \$227 M | 0 | \$1.668 B | 0 | - | 0 | \$1.564 B | 0 | \$414 M | 11 | \$245 M | 7 |
| \$338 M | 2 | \$997 M | 0 | \$863 M | 1 | \$235 M | 0.5 | \$962 M | 7 | \$135 M | 7 |
| \$28 M | 0 | - | 0 | - | 3 | \$886 M | 0 | \$87 M | 3 | - | 3 |
| - | 1 | \$298 M | 0 | - | 3 | - | 1 | \$194 M | 6 | - | 10.5 |
| - | 0 | - | 0 | - | 0 | \$508 M | 0 | - | 9 | - | 5 |
| \$249 M | 0 | - | 0 | - | 1 | \$162 M | 0 | \$26 M | 6 | \$46 M | 6 |
| - | 4.5 | - | 2.5 | - | 3.5 | \$62 M | 1 | - | 30 | - | 30 |
| \$43 M | 0 | \$2.774 B | 0 | \$161 M | 0 | \$922 M | 0 | \$283 M | 8.5 | \$744 M | 10.5 |
| \$268 M | 1 | \$793 M | 0 | - | 0 | \$787 M | 0 | \$4 M | 6.5 | \$50 M | 3.5 |
| \$13 M | 2.5 | \$1.075 B | 0.5 | - | 0.5 | \$560 M | 0.5 | \$304 M | 6 | \$124 M | 6 |
| - | 1 | - | 0 | - | 0 | \$406 M | 0 | \$326 M | 9 | \$124 M | 2.5 |
| \$607 M | 0 | \$2.954 B | 0 | - | 0 | - | 0 | \$143 M | 0 | \$1.373 B | 0 |
| \$1.946 B | 0 | \$184 M | 0 | - | 0 | \$3.069 B | 0 | \$404 M | 0 | \$44 M | 0 |
| - | 0 | \$286 M | 0.5 | - | 0 | - | 0.5 | - | 0.5 | - | 4.5 |
| \$14.692 B | | \$168.780 B | | \$170.713 B | | \$44.141 B | | \$68.726 B | | \$119.786 B | |

銀行の方針評価まとめ

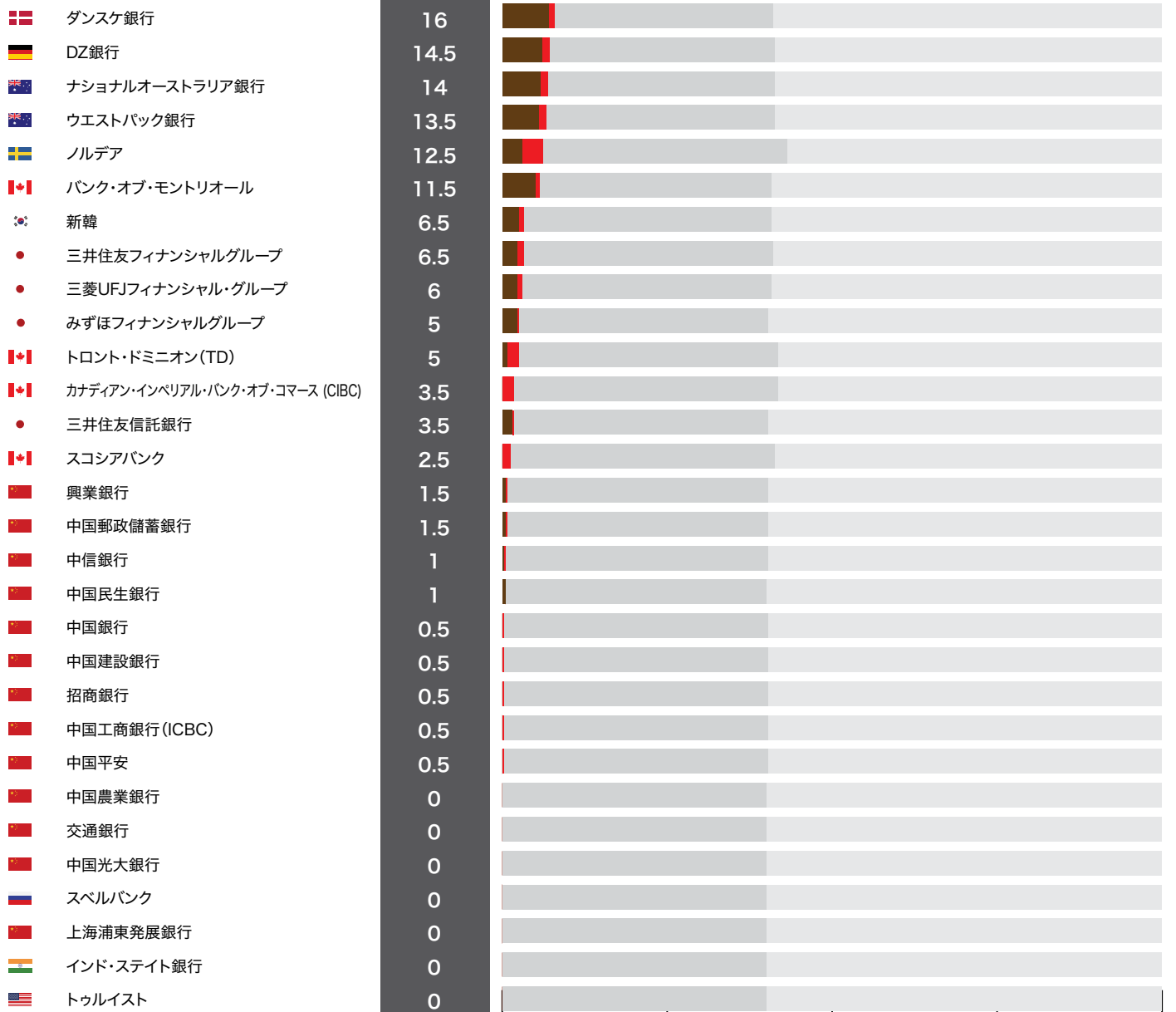
方針評価の上位銀行でも、パリ協定の目標に方針を整合させるには依然として長い道のりがある。





銀行

方針評価の総得点 (200点満点)



0 50 100 150 200

石炭方針での得点 石油・ガス方針での得点 石炭方針での失点 石油・ガス方針での失点

結論と要求

地球の気温上昇を1.5度未満に抑えられるチャンスは少なくなっている。主要な化石燃料企業のほとんどが、依然として今後10年間の化石燃料の大幅な増産を計画している。排出量をゼロにまで減らすことは、気候カオスに陥るのを防ぐために今や不可欠と考えられているが、このような状況では困難を極めるだろう⁵。人類存続への真の脅威を目の前にして、今もなお、石炭をはじめとする化石燃料の大幅な拡大計画が進められている⁶。

全ての銀行は、自社方針と銀行業務を、**世界の平均気温上昇を1.5度に抑え、人権、特に先住民族の権利を十分に尊重する**世の中と整合させるために下記を行うべきである。

- 化石燃料を拡大する全てのプロジェクトや、バリューチェーン全体で化石燃料の開発および関連インフラ事業を拡大している企業への資金提供を全て禁止すること。
- 世界の平均気温上昇を1.5度に抑える目標に沿った明確なスケジュールで、化石燃料の開発、燃焼、および関連インフラ事業への全ての資金提供を段階的に停止することを約束すること。まずは石炭採掘と石炭火力発電から、そしてオイルサンド、北極圏の石油・ガス、海洋の石油・ガス、フラッキングによるシェールオイル・ガス、液化天然ガスに関する既存のプロジェクトや企業への資金提供を段階的に停止していくこと。このコミットメントの一環として、化石燃料業界の顧客企業に対し、化石燃料に関する事業活動を1.5度目標に沿ったスケジュールで段階的に停止する計画を公表するよう求めること。
- 自社のファイナンスが気候に及ぼす全体の影響を算定および開示し、1.5度目標に沿ったスケジュールでゼロにするための目標を、短期、中期、長期で設定することを約束すること。
- 人権、特に先住民族の権利を十分に尊重すること。これには、国連の「先住民族の権利に関する宣言」に明記されている通り、先住民族の水および土地に対する権利と、「自由意志による、事前の、十分な情報に基づく同意(FPIC)」の権利を含む⁷。先住民族の権利を含む人権を侵害するプロジェクトおよび企業への資金提供を全て禁止すること。

方法論

この分析では、2020年4月のS&Pグローバル・マーケット・インテリジェンスのランキングに従い、資産総額で世界上位の60銀行を対象とした(化石燃料関連のエクスポージャーが低い銀行は除外)⁸。

2016年から2020年までに行われた関連する企業向け融資および引受取引における、各銀行の関与の度合いを評価した(米ドル換算)。各取引額は、借り手または発行体の事業活動に占める化石燃料部門の割合に基づいて割引して算出した。全化石燃料部門の企業(約2,300社)および化石燃料を拡大している上位企業(100社)への融資・引受額を算定している集計結果については、化石燃料に当てられる金額を計算するため、各企業の化石燃料を基盤とする資産または収益に基づいて各取引額を調整した。各化石燃料部門への融資・引受額(各部門の上位30~40社)については、借り手または発行体の事業活動に占める当該部門の割合に基づいて割引して算出した。これらの調整は調査機関のプロfundが行った。

取引データは、ブルームバーグ・ファイナンスL.P(ブルームバーグ端末、取引額が主幹事銀行間で分割されている)、IJグローバルより入手。

着目する化石燃料部門、また全化石燃料について、点数評価方式で銀行方針を以下の4つの方法で評価している。

- 当該銀行はプロジェクトへの直接融資・引受の制限によって、事業拡大への融資・引受を制限しているか。
- 当該銀行は事業拡大企業への融資・引受の制限によって、事業拡大への融資・引受を制限しているか。
- 当該銀行は当該セクターへの融資・引受の段階的停止を約束しているか。
- 当該銀行は一定の規模を超えた事業を行っている企業を除外することを約束しているか。

方針の得点は2021年3月24日時点のものである。

方法論と対象範囲の詳細な説明、各行の方針評価の内訳、記載企業のリスト、よくある質問は、以下のウェブサイト参照のこと(英語)。[BankingonClimateChaos.org](https://www.bankingonclimatechaos.org)

脚注

- 特記がない限り、全ての数字は本要約版に記されている。報告書全文および詳細: [bankingonclimatechaos.org](https://www.bankingonclimatechaos.org)
- "World Energy Outlook 2020," International Energy Agency, October 2020.
- See, e.g., David J. Lynch, "With Fed's Encouragement, Corporations Accelerate Debt Binge in Hopes of Riding Out Pandemic," Washington Post, 13 May 2020.
- Company sector category defined by company's primary categorization in the Bloomberg Industry Classification Standard.
- David Tong, "Big Oil Reality Check: Assessing Oil and Gas Company Climate Plans," Oil Change International, September 2020, p. 3.
- See, e.g., Christine Shearer, "New Report - Boom and Bust 2020: Tracking the Global Coal Plant Pipeline," End Coal, 25 March 2020.
- "United Nations Declaration on the Rights of Indigenous Peoples," United Nations, 07-58681, March 2008.
- Zarina Ali, "The World's 100 Largest Banks, 2020," (世界の巨大銀行トップ100, 2020年), S&Pグローバル, 7 April 2020.本調査では、経済全般への資金提供額が5億ドル未満(2016-2020年)の銀行は重要性が低いとみなし対象外とした。その結果、以下の日本の3行が対象外となった。ゆうちょ銀行(総資産額11位)、農林中央金庫(同28位)、りそなホールディングス(同56位)。